

総合調査設計では、大阪を中心としたまちの魅力を発見、発掘することを目的として「大阪探検隊」なる活動を行っています。

水都ルネサンス大阪～大阪の川開き2004～水上レストラン



前回(21号)のメールマガジンでご紹介しました、水都ルネサンス大阪の一環である水上レストラン(リバーサイドカフェSUIT021)を視察しました。

2台の台船で構成された水上レストランは、天満橋の北側、大川の右岸で平成16年3月27日(土)～4月11日(日)の16日間にわたり開かれていました。

この期間は、大川の桜が満開の時期でたくさんの観光客で賑わっており、その中でも水上レストランは、満席のため2～3組の方が待っておられるほど大好評でした。

船上では、各種カフェをはじめ、ちょっとしたアルコールや食事がメニューに並びますが、なんといっても特典は、川の上から上流側に天満橋、下流側には中之島のシンボルでもある剣先公園、

そして満開の桜を川側から望め、水都大阪の違った表情を満喫できることにあると思います。

かつては、縦横に張り巡らされていた大阪の河川。

時代とともにその姿が失われていくものもありますが、こうした風景を見ると水都大阪が持つポテンシャルに驚かされるばかりです。

